



ミニ展示「ひなまつり」

七段飾り・御殿飾りなど、昔のおひなさまを展示します。

とき 2月3日(日)～3月10日(日)

ところ 1階エントランス

●おひなさま風着付け体験

あなたもおひなさまになれるかも。(身長90～130cm程度)

★県内博物館を巡るひなまつりスタンプシールラリーに参加しています。



招きネコ版画を刷る

良い出会いを招く開運のネコ版画を江戸時代の版木で刷ります。

とき 2月24日(日) 午後2時～4時

ところ 1階ロビー

参加費 無料 ※申し込み不要



館長の
ひやうたん



小林 龍二

現在、竹島水族館はパワーアップ計画の第1期工事で休館中。工事の専門業者さんが急ピッチで作業をしています。休館中でも生き物たちはいるので飼育員も通常の飼育仕事をしながら再オープンに向けての準備をしております。毎日です。

今回の工事は現状の水槽に手を加えるので、まず水槽の中に暮らしている魚たちの移動から始まりました。休館前からの魚をどこへ移動するか計画や段取りを組んでおり、休館してすぐに移動引っ越し作戦を開始しました。組み合わせを考えないと同居魚同士でケンカしたりするので大変ですし、大きくならずすぎた魚は他の水族館へ引っ越すことも。毛布やビニールシートで作った手製の道具に魚を暴れないように誘導し、ケガが無いように慎重かつ強引に移動します。担当飼育員のみならずアシカのお姉さんも一丸となり作業を進

めます。ヒトと違って魚には引っ越し業者がいらないので、自分たちでやるしかありません。空いた水槽は砂や水をかき出し乾燥させてから業者に引き渡します。

子どもの時から自転車よく来ていたジメジメして暗くてちょっと怖いイメージだったこの水族館が、地域の大きな応援の声でどんどん変わっていく、生まれ変わっていくという姿は、とても感慨深いものがあると同時に、必ず成功させて皆さんが今まで以上に笑顔になれる水族館にしなければという責任を感じます。



館内の景色がどう変わるのか？お楽しみに！